# 地区全体で農地を守り、遊休農地の発生防止と抑制を

都市的農業地域

とりかいはっちょうのうくうかんほぜんかつどういいんかい
## 鳥飼八町農空間保全活動委員会（大阪府摂津市）

〇大阪府北部の都市化が進む水田地帯。兼業農家の高齢化により、農地の休耕化が目立ち、遊休化が懸念されていた。

〇地区内の農地は地区で守ることを目的に、実行組合、自治会と連携し、水路や休耕地の草刈りを実施。高齢化等で手入れの行き届かない農地管理の補助を実施。

〇これにより、地区内で農地の保全管理に取り組む意識が向上した。また、レンゲ米による景観づくりの取り組みも開始した。

【地区概要】
- 取組面積9.32ha
  （田9.25ha、畑0.07ha）
- 資源量　開水路4.1km
- 主な構成員　自治会、
  土地改良区
  NPO
- 交付金　29.7万円（Ｒ２）
  （農地維持支払
  資源向上支払（共同））

## 活動開始前の状況や課題

〇ほとんどが兼業農家であり、高齢化による休耕地（管理地）が徐々に発生。

〇誰かに任せたい、お願いしたいとの気持ちがあっても、人にはお願いできない雰囲気が地区内にあった。

〇活動開始前の地区内居住者の休耕地の面積は、H27年度は21筆で、8,437㎡。

活動開始前の休耕地

## 取組内容

〇水路の除草、清掃、簡易な補修等の管理を定期的に実施。

〇休耕地の除草等管理を定期的に実施。

〇景観づくりと化学肥料の低減を目的にレンゲ米の取組みを実施。

〇学童の体験農園を地区内に設けて、田植え・稲刈りの体験学習に協力

## 取組の効果

〇地区全体で、農地、農空間を守る意識が向上し、令和3年度には活動委員会として話し合いを行い、農空間づくり協議会の認定申請を行った。

〇取組み開始時には、実績がなかった利用権設定が１０件、面積約６０ａ成立し、遊休農地化、休耕地化を未然に防いだ。